

健康福祉分野

めざすべき将来像

子育てする人が引っ越してきたいまち
長く住み続けたいまち

悩みや不安を身近で解消できる
地域社会

地域の人と関わり支え合いながら
高齢の方、障がいのある方が
明るく暮らせるまち

取り組みの方向性・事業アイデア

- b)資源(人・もの・場所)の周知と活用を推進します
1. 利用者の視点での活用可能な既存資源(人・もの・場所)の整理と見直し
 2. 利用者の視点を盛り込んだわかりやすい情報案内の作成

- a)身近な地域において、総合的な情報案内・相談の入口をつくります
1. 地域における総合相談窓口の設置
 2. 総合相談窓口を支える人材や組織のネットワークづくり
 3. 関係施設・組織間の横のつながりをつくるコーディネーターの設置
 4. 総合相談窓口のホームページ作成
 5. 電子メールによる総合相談受付サービスの実施(携帯版総合相談窓口)

- c)迅速かつ総合的な対応が可能な医療・地域福祉の体制づくりを推進します
1. 休日・夜間の急患診療体制の拡充
 2. 区民、事業者、行政が一体となって取り組める総合的な体制づくり

子育て支援

- a)子育て中の家族が孤立することなく、子育てを楽しみながら、子どもを健全に育成できる環境づくりを推進します
1. 子育てを楽しめる子育て拠点の設置
 2. 空き地や雑木林などの空間を活かした遊び場の設置と管理
 3. 子育て家庭への理解を広げる活動の推進
- b)子育て中の家族個々のニーズに応じた子育て支援施策を拡充していきます
1. 訪問を受ける人が元気になるきめ細やかな全戸訪問システムの構築
 2. 家事援助サービスの充実

高齢者・障害者福祉

- a)高齢の方の心と体の健康づくりを推進します
1. 高齢の方の健康づくりや認知症予防に関する取り組みのPRの強化
 2. 高齢の方の生きがいづくりに関する情報提供の充実
 3. 高齢の方や障がいのある方が子どもとふれあえる場の整備
- b)障がいのある方の基本的な人権を尊重するとともに、障がいのある方の自己実現を地域で支えています
1. 障がいのある方の自己実現を支援する地域全体のネットワークの充実

課題

■「子育て支援」に係る課題

- 安心して子育てができる社会環境と意識改革が必要とされています。
- 子育てをサポートするシステムが必要とされています。

■「地域社会」に係る課題

- 地域における人間関係の希薄化が、介護、子育ての孤立感を増大させています。
- 一人暮らし高齢者世帯が増加しており、特に孤立感を深める恐れがあります。

■「高齢者・障害者福祉」に係る課題

- 緊急入院の受け入れが可能な病院が求められています。
- 医療(歯科医療含む)の受診体制の整備など健康増進のための取り組みが必要とされています。
- 障がいのある方の自立支援の促進や障がいのある方に対する正しい理解が求められています。
- 区民、事業者、行政が一体的に活動できるような推進制度が求められています。